

1 はじめに

外海地区は、黒崎、出津、神浦、池島の4地区からなり、少子高齢化の傾向も著しく人口減少が進んでいる。そのため、地区間の交流に大きな役割を持つ地域行事の担い手が少なくなってきた。公民館の利用者数も減少傾向にあり、公民館活動の活性化と利用者数の増加を図る手だてが求められている。そこで、交流の拠点としての役割を果たせるよう講座運営を見直したり、地域行事への参画に努めたりした。

2 講座運営の見直し

1 外海の資産を生かす講座（継続していく講座）

(1) 外海の歴史や文化などに関する講座

潜伏キリシタン関連遺産や日本の棚田百選など、恵まれた資産を散策する講座を開設している。

<外海の潜伏キリシタン>出津集落、大野集落、黒崎地区を中心に教会や関連施設を巡る。

<大中尾棚田散策>棚田の歴史や現在の取組、棚田の自由散策や棚田水源を見学する。

<県民の森自然観察>季節の草花、きれいな溪流、さわやかな風のもとで自然観察を楽しむ。

<池島炭鉱坑内体験>トロッコでの坑内体験、坑内機器の模擬操作体験を行う。

(2) 地域の食材に関する講座

外海と土井首地区の限られた地域に自生樹が確認された「ゆうこう」を使った講座を開設している。

<外海の食材でランチタイム>地元で採れたゆうこうを使い、パンやゼリーを作る。



2 健康や本物を体験する講座（新設した講座）

(1) 健康維持や介護予防のための講座

近年の健康意識の高まりから、誰もが参加できる健康維持や介護予防のための講座を開設した。

<チェアピクス>座って行うエアロピクスで、音楽に合わせて楽しく有酸素運動を行う。

(2) 本物を体験させる講座

小学生に本物を体験させたいとの思いから、専門の指導者による講座を開設した。

<ダンスワークショップ>ダンスの基礎から始め、グループでヒップホップダンスを踊る。

<ハンドベルを奏でよう>持ち方や鳴らし方などから始め、自分のパートを演奏する。

3 講座の周知・申込方法の変更

(1) 令和6年度秋以降（下線部分が変更点）

周知…生涯学習企画課作成の「公民館講座チラシ」の設置とHP掲載をした。

「公民館だより」の各自治会の班内での回覧から、自治会加入の全世帯へ配付した。

長崎市防災行政無線による「放送」と「防災メール」

申込…往復ハガキ（原則）から、往復はがき・窓口・電話・FAX・メールを可とした。

(2) 申込方法別の人数と割合

	ハガキ	窓口	電話	FAX	メール	計
申込者総数（人）	39	46	47	13	52	197
申込別割合（%）	19.8	23.4	23.9	6.6	26.4	100.0

(3) 受講者数

① 外海の資産を生かす講座（継続していく講座）

講座名	外海の潜伏キリシタン		大中尾棚田散策		県民の森自然観察		池島炭鉱坑内体験		外海の食材でランチタイム	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
講座回数（回）	4	3	1	1	2	2	1	1	2	2
受講者数（人）	31	39	6	16	11	23	10	29	13	9
1回平均（人）	7.8	13.0	6.0	16.0	5.5	11.5	10.0	29.0	6.5	9.0

② 健康や本物を体験する講座（新設した講座）

講座名	チェア ピクス	ダンス- ジョブ	ハンドベル 奏でよう
年度	R6	R6	R6
講座回数(回)	4	5	3
受講者数(人)	58	46	20
1回平均(人)	14.5	9.2	6.7



③ 地域行事への参画

外海地区は、社会福祉協議会外海支部と外海地区民生・児童委員協議会により「外海ふれあい広場」を開催している。地域の活性化に向けて大きな役割を担っており、公民館が企画・運営の中心となっている。

1 外海ふれあい広場のねらい

各世代間の交流と親睦を図り、明るい地域社会づくりの一助とするとともに、これからの社会を担う青少年に目を向け、地域一体となった健全育成を図る。

2 発表団体の見直し

昨年、3年ぶりに開催した「外海ふれあい広場」は、神浦小学校の創立150周年記念式典に合わせて神浦小学校で開催している。長崎市中心部や琴海地区など、外海地区以外からの出演を多くいただき大規模なものとなった。参加者はスタッフなども含め約250名であった。

しかし、今後の継続的な開催を考えたとき、実行委員の高齢化等もあり、規模を大きくしないことを確認した。そこで、発表団体を「公民館の自主学習グループや公民館講座」、「外海地区区内で活動している文化・芸能等の団体や個人」、「外海地区区内の3小学校」とした。

3 発表内容

(1) 公民館の自主学習グループや公民館講座

舞台の部…合唱（合唱クラブ）、ハンドベル（ハンドベル講座）、ヒップホップダンス（ダンス講座）、みんなで楽しく健康体操（チェアピクス講座）

展示の部…条幅（神浦書道グループ）

(2) 外海地区区内で活動している文化・芸能等の団体や個人

舞台の部…民謡舞踊（夕陽が丘早乙女会）、歌謡（響）
展示の部…タペストリー他（出津パッチワークの会）
まゆ玉飾り他（蘭ちゃん）

(3) 外海地区区内の3小学校

舞台の部…劇「神浦って素敵だな」（神浦小）
展示の部…絵画・書写（外海黒崎小）、絵画（神浦小）
書写（池島小）

4 実施後の振り返り

(1) 参加者はスタッフなどを含め約130人であり予想を大きく超えた。案内を全世帯に配付したこともあるが、小学校の発表への期待が大きな要因と思われる。

(2) 発表団体を外海地区区内としたため、出演依頼や連絡・調整が容易であった。今後は、発表団体を増やせるような取組を行っていく。

(3) 神浦小学校が共催であったため、会場設営や当日の運営がスムーズにできた。

(4) 合唱や舞踊、ダンスなど発表内容が多様であり全体的によかった。特に小学生の学習発表やダンスなどは好評であり、地域への活力となった。



④ おわりに

今年度の後半より公民館講座の内容や周知方法などを見直したり、地域行事への参画に努めたりしが、半年しか経過していないため成果を確認することはできない。そこで、次年度以降も交流の拠点としての役割を果たせるよう、今年度の取組の継続と新たな手立てを講じながら、「つどう・まなぶ・むすぶ」外海公民館となることを目指していきたい。